

能力評価・キャリア形成支援を通じた職業キャリアの持続的発展



JAVADA
JAPAN VOCATIONAL ABILITY DEVELOPMENT ASSOCIATION

ニュース

中央職業能力開発協会（JAVADA）

〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビルディング11階

総務企画部総務課広報係（TEL 03-6758-2832 FAX 03-3365-2716）

2013年6月10日発行（第126号）

ジョブ・カード制度普及のための「モデル評価シート」などを

新たに「百貨店業」について作成、合計25業種に！

「在宅介護業」、「施設介護業」については改訂。

- 「ジョブ・カード制度」とは、広く求職者などを対象に、きめ細かなキャリア・コンサルティングや実践的な職業訓練の機会を提供し、訓練修了後の職業能力評価や職務経歴などをジョブ・カードに取りまとめて就職活動などに活用することにより、安定的な雇用への移行などを促進する制度です。
- 中央職業能力開発協会（JAVADA）では、厚生労働省の委託を受け、ジョブ・カード制度で活用する「モデル評価シート」などを策定しています。このたび、「百貨店業」（「販売」職種）に関する「モデル評価シート」と「モデルカリキュラム」などを策定しました。また、「在宅介護業」と「施設介護業」については、改訂を行いました。これにより、業種横断的な「事務系職種」をはじめ、25の業種について「モデル評価シート」などが完成しました。
- 企業がジョブ・カード制度を利用して、正社員経験の少ない方などに企業実習と座学を組み合わせた実践的な職業訓練を実施する場合、訓練修了後、その成果を評価するためのシートを作成しますが、その際に参考となるものが「モデル評価シート」で、これは「職業能力評価基準」を参考にしています。
- 今回策定した「百貨店業」は、職業能力評価基準が整備されている業種の中で、ジョブ・カード制度の活用が見込まれ、事業主団体などの協力を得られたことなどから策定しました。また、在宅介護業と施設介護業については、職業能力評価基準の改訂に併せて見直しを行いました。
- 「百貨店業」については日本百貨店協会、「在宅介護業」については一般社団法人日本在宅介護協会、「施設介護業」については公益社団法人全国老人保健施設協会、公益社団法人全国老人福祉施設協議会との連携のもと、企業実務家や学識者で構成される委員会を設置し、検討を行いました。
- 詳しくはホームページから **職業能力評価基準のご案内**

<http://www.hyouka.javada.or.jp/index.html>

JAVADAの主な業務紹介

<http://www.javada.or.jp/>

- 「ものづくり・技能の継承と発展」
- 「職業能力評価制度・試験の開発と実施」
- 「国際協力の推進」
- 「キャリア形成の支援」
- 「能力開発に役立つ情報の発信」